



沖縄から

日本から

オスプレイは 出ていけ!!



とうとう沖縄で、米海兵隊の輸送機オスプレイが墜落しました。危険なオスプレイは撤去するしかありません。

新基地建設やめなさい 東京・横田への配備NO!

回収された墜落機オスプレイの破片（森住卓さんのフェイスブックより）

民家のすぐそば、機体は大破——大惨事寸前の重大事故

沖縄・普天間基地に配備されている米海兵隊輸送機オスプレイが昨年12月13日夜、名護市沿岸の浅瀬に墜落しました。集落からわずか300m。機体はバラバラに大破。一步間違えば大惨事になる事故でした。その夜はもう1機も、普天間基地で胴体着陸する事故を起こしました。オスプレイの危険は明白です。

オスプレイは開発段階から9回墜落し、40人もの乗員が死亡している欠陥機。沖縄県民は10万人の県民大会を開き、41全市町村長が「建白書」に署名し「オスプレイ配備撤回」「普天間基地の撤去、県内移設断念」を求めてきました。これを無視し配備を強行し、危険な訓練を行う中での事故。政府の責任は重大です。

米司令官は「感謝すべき」と暴言——調査を拒否、飛行再開を強行

ところが事故を起こした在沖米軍トップのニコルソン4軍調整官は、謝罪すどころか「パイロットの素晴らしい行動は感謝されるべきだ」と発言。県民の中止要求を無視し、6日後にはオスプレイの飛行を全面的に再開。1月6日には空中給油の再開も強行しました。

事故現場は米軍が規制し、知事も市長も海上保安本部もマスコミも入れず、事故原因究明の証拠となる機体は米軍によって回収されています。米軍に特権を与えた日米地位協定にもとづく行動です。いったいこれで日本は独立国と言えるでしょうか。

東京、佐賀に配備計画——「沖縄にも全国にもいらない」の声を

国民を危険にさらすオスプレイの訓練中止と撤去を米軍に求めるべきです。まして、オスプレイの拠点＝沖縄・辺野古への新基地建設や、オスプレイの訓練場＝高江ヘリパッド建設は中止すべきです。また、東京・

横田基地への米空軍オスプレイの配備計画や、佐賀空港への自衛隊オスプレイ配備計画、千葉・木更津駐屯地のオスプレイ整備拠点化も中止すべきです。

沖縄・新基地建設反対の署名にご協力ください。

日本平和委員会

2017年1月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277